

**研究キーワード**

環境NGO, 公害被害者救済, 市民活動, 中国の環境問題, 東アジアの国際協力

相川 泰

教授

AIKAWA, Yasushi

所属…経営学部 経営学科
大学院 環境経営研究科 経営学専攻

Profile

主な担当科目 アジア環境論, アジア社会論, 国際関係入門**研究者略歴**

2004 (平成16) 年 4月	鳥取環境大学環境情報学部環境政策学科専任講師
2006 (平成18) 年 4月	鳥取環境大学環境情報学部環境政策学科助教
2007 (平成19) 年 4月	鳥取環境大学環境情報学部環境政策学科・大学院環境情報学研究科環境情報学専攻准教授
2012 (平成24) 年 4月	鳥取環境大学経営学部経営学科准教授
2015 (平成27) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部経営学科准教授・大学院環境情報学研究科環境情報学専攻准教授
2016 (平成28) 年 4月	公立鳥取環境大学大学院環境経営研究科経営学専攻准教授
2022 (令和 4) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部経営学科・大学院環境経営研究科経営学専攻教授

Research

取得学位 修士(学術)(東京大学)**専門分野** 中国環境研究, 東アジア国際関係, 民間非営利部門論**現在の研究テーマ**

- 中国における環境問題と政策, 特に環境汚染の実態および被害者救済
- 日本・中国・韓国の環境NGO・市民活動, それらの国際展開, 相互交流・協力
- 上記を中心とする国際関係の同時代史

所属学会 環境経済・政策学会, アジア政経学会, 環境社会学会, 日本環境会議, 日本現代中国学会

Data

研究等活動**【著書】**

- ・「SDGsの来た道」, 2020年3月, 高井・甲田編『SDGsを考える』ナカニシヤ出版, 第2章
- ・『Environmental Policy and Governance in China』(共著), 2017年, Springer
- ・『中国の環境法政策とガバナンス』(共著), 2012年1月, 晃洋書房
- ・『中国汚染——「公害大陸」の環境報告』, 2008年3月, ソフトバンククリエイティブ
- ・『中国の環境問題と法・政策』(共著), 2008年3月, 法律文化社
- ・『中国環境ハンドブック』(共編著), 2004年, 2007年, 2009年, 2011年, 蒼蒼社
- ・『地域と環境政策』(共著), 2006年11月, 勁草書房
- ・『アジア環境白書』(共著), 1997年, 2000年, 2003年, 2006年, 2010年, 東洋経済新報社
- ・『環境共同体としての日中韓』(共編著), 2006年1月, 集英社
- ・『重大化する中国環境問題』(編著), 『中国年鑑2004』(共編著) 特集, 2004年8月, 創土社
- ※『中国年鑑』環境問題(動向, 要覧)欄は1995年から2008年までと2018年から執筆担当

【論文】

- ・「環境分野からみる中国の民間——NGOを中心に」, 2020年9月, 『現代中国』94
- ・「中国におけるプラスチックごみ問題」, 2019年9月, 『環境経済・政策研究』12-2
- ・「環境問題における日中間協力の現状と課題」, 2014年10月, 『市政研究』185
- ・「転換期にある東アジア地域の民間非営利環境協力」, 2014年4月, 『鳥取環境大学紀要』12
- ・「日中民間非営利交流・協力の現状と将来像」, 2013年1月, 『日中環境産業』49-1
- ・「中国の人々の環境意識はどのように高まったか」, 2012年10月, 『世界』(岩波書店) 835
- ・「中国環境NGOの今」『環境NPOの今—日本と中国のNPO交流の現場から—』, 2012年5月~2013年7月, 『資源環境対策』『日中環境産業』『環境パートナーズ』48-5~49-8
- ・「中国の環境NGOによるグリーン・サプライチェーン運動」, 2012年4月, 『環境と公害』41-4
- ・「ユーラシア北東岸水域の環境汚染問題——松花江の汚染と対策を中心に」, 2012年3月, 『SEEDer』6

社会貢献活動

- ・日中韓環境情報共有・交流事業運営委員
- ・中国環境問題研究会 共同代表
- ・中国の環境汚染被害発生地において, 日本の水俣病の経験と教訓について中国語で講演(日本政府による草の根無償資金援助事業の一環), 2017年11月